

- 4 昭和42年4月2日以降に生まれた者
- 5 特別選考E②の出願要件に該当し、**令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験を受験していない者**
- | | |
|---------------------------|--|
| 特別選考E②
出 願 要 件 | 出願時に県外の国公立学校に教諭等又は養護教諭（いずれも正規教員）として勤務し、かつ出願時に2年以上の勤務経験（受験する校種・職種と同一の正規教員としての勤務経験に限る。）がある者 |
|---------------------------|--|
- 6 身体障害者手帳の交付を受け、障害の程度が1級から6級までの者は、身体に障害のある者を対象とした選考に出願することができる。

＜初任地希望・小学校専科希望＞

- 1 小学校教諭等（地域枠を含む。）に出願する場合は、電子申請の「初任地」欄に、岡山県内の26市町村（岡山市を除く。）のうち、自身が配置を希望する1市町村を入力することができる。配置に当たっては、可能な範囲で希望に沿うよう配慮する。ただし、希望の市町村とならない場合がある。なお、希望の有無及び選択する市町村は合否に影響しない。
- 2 中学校教諭等（地域枠を含む。）のうち、理科、英語に出願する場合は、電子申請の「小学校専科への配置可否」欄に、小学校の専科教員としての配置の可否を入力できる。可と入力し、採用候補者となった者は、初任配置校が小学校となる場合がある。なお、配置可否の内容は合否に影響しない。

5 選考に当たって考慮する事項

考慮する事項	校種・職種等			
	小	中	高	特
(1) 部活動・ボランティア活動・JICA（独立行政法人国際協力機構）が実施するJICAボランティア事業に参加する等の幅広い経験を有していること	○	○	○	○
(2) 学校図書館司書教諭の資格を所有していること	○	○	○	○
(3) 特別支援学校教諭普通免許状を所有していること	○	○	○	
(4) 社会教育主事になり得る資格を所有していること	○	○	○	○
(5) 中学校教諭普通免許状（英語・数学・理科）又は高等学校教諭普通免許状（英語・数学・理科）を所有していること	○			
(6) いずれかの教科（英語・数学・理科を除く。）の中学校教諭普通免許状を所有していること	○			
(7) 各資格・検定において＜表1＞に示す基準のいずれかを満たしていること ※ 該当する場合は、必ず電子申請の「英語の資格」欄に入力すること	○			
(8) 小学校教諭普通免許状を所有していること		○		
(9) 複数教科の中学校教諭普通免許状を所有していること		○		
(10) 高等学校教諭普通免許状（情報）を所有していること			○	
(11) いずれかの教科の高等学校教諭普通免許状を所有していること				○

※ 教諭普通免許状及び社会教育主事になり得る資格については、令和9年3月31日までに取得見込みのもの、学校図書館司書教諭の資格については、令和9年3月31日までに必要単位を取得の上、交付申請完了見込みのものを含む。

＜表1＞

対象	ケンブリッジ 英語検定	実用英語 技能検定	GTEC	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEICBridge L&R/S&W	TOEIC L&R/S&W
選考に当たって 考慮する事項	小学校教諭等	140以上	2級以上	960以上	4.0以上	225以上	420以上	42以上	170以上 1150以上

※ TOEIC L&R/S&Wについては、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで基準を満たすこと。また、公開テストによるスコアのみを対象とする。

※ 有効期限がある認定書等は出願の時点で有効であること。有効期限が過ぎたものは不可とする。